

新庁舎整備事業市民説明会 2021
意見交換結果概要（12月19日加茂野地区開催分）

○日時 令和3年12月19日（日）午前10時～11時30分

○会場 加茂野交流センター

○出席者 10人（参加市民）

○内容

□【質問・意見・提案等】

⇒【回答】

□新庁舎の整備地は、美濃太田駅前で決定なのか。

⇒決定はしていない。議会の議決で決定する。

□現庁舎候補地では、仮設庁舎は必要ないのではないかと。前平候補地は、テラス方式にしたら費用を抑えられるのではないかと。駅北候補地は、今の土地利用が進んだ状態で、比較のために候補地に入れるのは疑問である。

⇒現庁舎候補地の場合、今の敷地を十分に活用していくとなると仮設庁舎が必要であると考えている。前平候補地は、今回、最も安い方法、テラス方式の計画をお示ししている。駅北候補地については、構想を策定する前は建設候補地があったが、現状は無い状態である。これまでの経緯を考えれば、候補地のひとつとして存在していることは当然と考える。

□新聞報道で、市長が理解が深まっていないから“修正すべきものは修正する”と発言していたのは、候補地自体を修正するという事か。

⇒未来のまちづくり委員会から答申をもらい、市として精査した結果、美濃太田駅周辺候補地に絞った。こちらが提案した計画にご意見をいただきたい。課題はまだたくさんあると思うので、意見交換をして進めていきたい。

□市街地再開発事業と区切って新庁舎建設を進めれば、市民の反感も買わないのではないかと。もう一度市民と話し合う機会を持つべきである。早急に建設を進めなくても良いのではないかと。

⇒組合が施行する市街地再開発事業と市が行う新庁舎整備事業とは事業としては別の事業であるが、まちをつくっていく上での一体性は必要であると考えている。

今後このような意見交換の機会を増やして進めていきたい。

□前平は工事費用が多くかかるとのことだったが、駅前でも治水工事、市商業ビル（シティホテル美濃加茂）の解体からの整備で費用がかかるのではないかと。それらの費用は含まれているのか。

⇒各費用を全て含めて算出している。美濃太田駅周辺候補地が100点満点とい

うことではなく、各項目を比較検討した中で一番良いと判断した。コンベンション・商業機能・庁舎という複合施設を建てることによって、経費や土地利用の効率化を図りながら進めていく。

□前平は市所有の土地なのか。

⇒県畜産研究所は市所有だが、県に貸地しており、県からまだ返還されていない。県畜産研究所が関市へ移転後の返還となる。

□他自治体の現場（新庁舎）を見たが、基本的に広い場所へ移転している。なぜ美濃太田駅前という狭い場所に移転するのか。10～20年後、山手や前平方面は栄えていくと思う。駅前だと拡張ができない。一番広い前平にして駐車場も広くつくり、分庁舎もまとめた方が良いと考える。

⇒極力コンパクトな庁舎を考えている。10、20、30年後に大きな庁舎が必要かどうかを考えた時に、マイナンバー等の発展などを鑑みると、職員数も削減できると思われるため、大きな庁舎を建てる発想はない。

美濃太田駅前で新庁舎を建設することによって、庁舎の効果を周辺の街に波及させていきたい。前平ではそれが難しい。

□市商業ビル（シティホテル美濃加茂）の跡地に建設するのであれば、周辺の地権者が土地を貸してもいいという話になっているのは本当なのか。

⇒そのような事実は認識していない。

□シティホテル美濃加茂の南側の土地は借用するのか。

⇒借用ではなく、取得を考えている。

□美濃太田駅周辺候補地では、1,500㎡買い取るというのはどの土地のことなのか。1億4,400万円の土地購入費とのことだが、路線価からすると高いのではないか。

⇒シティホテル美濃加茂の南側の土地である。区分所有者からの買い取りやシティホテルやテナントの補償費も土地購入費に含まれている。

□（市街地再開発事業の）商業ビルに図書館を入れるのか、図書館を入れるということを聞いている。

⇒市街地再開発事業の商業棟に図書館が入る予定はない。公共公益施設の中には銀行や図書館などという意味合いはあるが、図書館の移転という計画を市として今は持っていない。市街地再開発事業について、公共公益部分にどのようなものが入っているのか、例として図書館や教育施設を挙げている。今後、組合が一番条件の良いもの、街づくりに必要なものを考えていく。

□市長との懇談時に、中央図書館を解体し商業ビルへ持っていくと聞いた。なぜ中央図書館の外壁を直しているのかと思った、どういうことなのか。

⇒中央図書館を数年間存続させていくために、改修工事を行っているところである。10～15年後には中央図書館を無くし、図書機能を民間にやってもらう

可能性があるということをお話した。決定しているわけではない。

□美濃太田駅と新庁舎をつなぐことは実際にできるのか。

⇒JRと協議、確認しながら進める事業。計画の考えは既にJR側には伝えている。

□JRへの説明が遅いのでは。4候補地で駅前周辺が挙げられた段階で話すべきではないのか。

⇒駅前候補地が最適地となり、ペDESTリアンデッキで駅と庁舎をつなぐ構想が出た時点でJR側に伝えている。

□工事はJRの関連業者が行うのか？

⇒鉄道の運行の安全を確保しなければいけない箇所はJR関連の事業者が行うことになる。市の所有箇所でもJRが行うという決まりは特段無いが、列車や線路に影響がある部分はJR側と協議の上進めていく。